

＊ 地域おこし協力隊 ＊

令和 7 年 8 月 活動報告書

地域コミュニティマネージャー 川上 凜

【自己紹介】

隊員歴: 1年目

出身地: 長崎県長崎市

活動目的: 商店街の活性化・関係人口創出のためのシステム設計



今月の活動①

夏休みもPOP UPに向けてトレーニング！



高校生は8月九々夏休みで授業が行われませんが、平戸高校では引き続き商店街でのPOP UPに向けた準備を続けています！
すっかり抽出にも慣れて提供までの時間も味のクオリティも向上中です。
夏休みが明けたら一度トレーニングはおやすみし、資金調達や物件の交渉等を本格的に行っていく予定です。
学業や卒業・就職に向けた準備とのバランスも大変だと思いますが、スムーズに進められるよう伴走していきます！

今月の活動②

第13回多拠点ワークに参加してきました

8/21～23に行われた、大村市 cotoでの多拠点ワークに参加してきました。これで自分自身も4回目となったこの多拠点ワーク。大きなミッションのひとつでもある、平戸市での開催に向けた準備も本格始動ということで、次回11月に行われる大村市での多拠点ワークには、完全な企画運営としての立場で入り込んでいく予定です。



今月の活動③

県内のビジネス関係者と意見交換

8/28 今年半ばに本格始動した長崎県内のビジネスコミュニティ「Redail 長崎ビジネス研究所」の第一回オンライン意見交換会に参加してきました！単なる異業種交流ではなく、個人間のビジネスマッチングや平戸市を含む地方への関係人口の促進を目的としていることもあり、参加者それぞれの「住む場」にフォーカスした具体的なビジネス案を交わすことができました。



来月の活動予定

8月は比較的平戸市内での仕事も多く、地域の事業者や学生とのコミュニケーションをとる機会を多くいただきました。
9月からはついに任期2年目に突入ということで、おかげさまで地域の方々との繋がりも増え、声をかけていただくことも多くなりました。
9月からは今年度の平戸高校・猶興館高校のアントレプレナー教育がスタートし、10月のつんのーで祭りに向けた準備が本格的に始まっていくほか、引き続き空き店舗POP UPの準備や12月の平戸市多拠点ワークの準備も行っていく予定です。
9月末からは東京都 大正大学から学生がフィールドワークで2週間ほど訪れるなど、盛りだくさんです！